

# 研工磨拓 有限公司

私たちは磨き抜いた技術で国土の未来を拓きます



# 代表挨拶

弊社は主に橋梁、水圧鉄管、燃料タンク等を対象に重防食(各種プラスト、金属溶射)をなりわいとし、産業廃棄物収集運搬業務を加え、会社設立からちょうど30年となります。

今後も新技術の導入、従業員の教育、企業努力を重ね低コスト・高品質を追求し今後も多くの皆様方のご要望にお応えするべく努力してまいります。

代表取締役 前田 招馬



## 拓磨工研の4つの特徴

弊社は、橋梁やタンク、高速道路などの社会インフラの長寿命化に欠かすことのできない塗装塗替工事を専門とする施工会社です。創業より培ってきた経験と技術に最新の設備と技術を組み合わせることで、多様な現場状況やコスト面の問題に柔軟に対応できる体制を整えております。



### 1 創業以来培ってきたプラスト工法と最先端のIH工法(RPR)を組み合わせた高品質の塗膜剥離技術

弊社は創業よりプラスト工法による多種多様な社会インフラ設備の塗装塗替工事の実績がございます。さらに最新の塗膜剥離技術であるIH工法を組み合わせることで、環境負荷の低減と施工期間の短縮による生産性の向上を実現しております。

### 2 最先端の設備や技術を積極的に導入

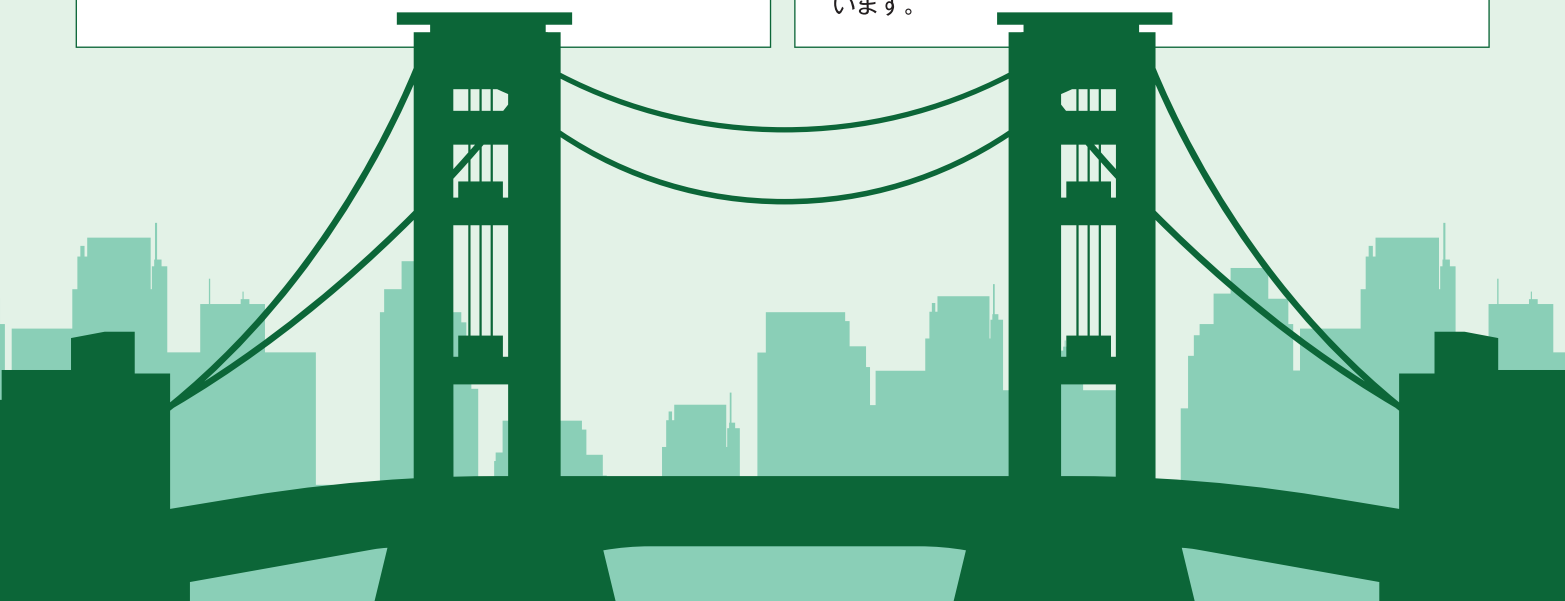
弊社では関東で初めて電磁誘導式塗装被膜除去装置(RPR)を所持するといった新技術の導入を積極的に行っております。一度の施工によるインフラ設備の長期間維持と、施工時間の短縮を目指し、常に生産性の向上に努めております。

### 3 全国各地の多種多様な施工実績に裏打ちされた確かな信頼

弊社は民間工事はもちろん、公共事業にも対応しております。構造物の大小や場所にかかわらず全国各地のインフラ設備の塗装塗替工事に対応し、的確な施工方法をご提供することをお約束いたします。

### 4 プロフェッショナルを育てる集める社内体制

拓磨工研では、お客様に満足して頂ける高い技術力を保つため、人材の育成と働きやすい社内環境に力を入れております。仕事に専念できる環境づくりと教育体制で、未経験者が一流の技術者として成長できるようバックアップしています。



# 社会インフラの塗装剥離技術を通して日本の未来を支える。



社会インフラの長寿命化工事に欠かすことのできない塗装剥離技術。

拓磨工研は創業から培ってきた経験と技術に、RPRなどの最先端工法を組み合わせることで、環境に優しく生産性の高い社会インフラのメンテナンス作業を実現しています。

## 事業内容について

### ブラストについて

#### ブラストとは？

鋼鈷物の蝕といってもいい錆をきれいに取り除いて、また錆びないように調整をしっかりと塗装を行う仕事です。インフラ設備に塗布された塗膜を、圧縮空気による研削材の噴射で衝突させ、塗膜の除去と鋼材表面の清浄粗面化を行います。

ブラストは錆びをきれいにするだけでなく、長寿命化を目的としたインフラ設備のメンテナンスに欠かすことのできない技術です！



ブラスト作業の写真



ブラスト前後の写真

### 弊社が可能なブラスト工法

#### 1. エアーブラスト工法

コンプレッサーの圧縮エアを使い研削材を衝突させ塗装や錆を落とし、表面にアンカーパターン(凹凸)をつけ塗装などの密着を良くする工法。

#### 2. バキュームブラスト工法

研削材やダストを飛散させずに素地調整を行う工法です。従来ブラスト工法と比べて施工効率が落ちるデメリットもありますが研削材を循環しながらになるので産業廃棄物の量はかなり減ります。

#### 3. ウォーターサンドブラスト

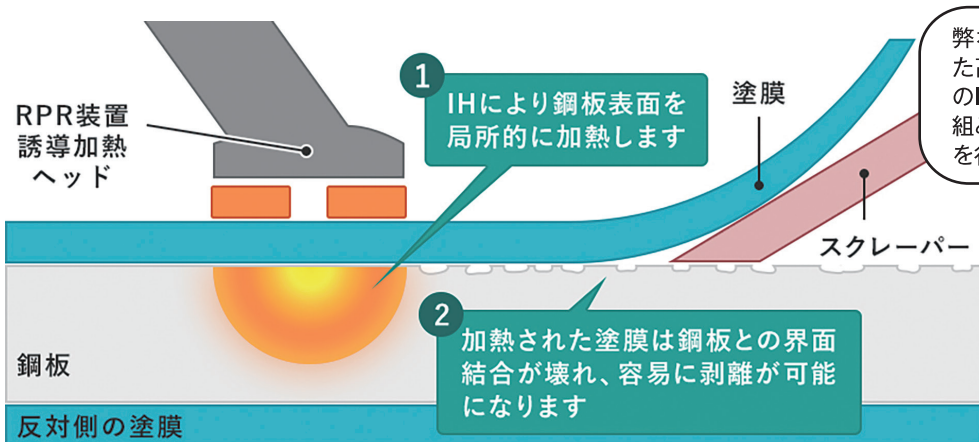
研削材と水を混ぜ合わせた状態で投射し発生するダストを水が包み飛散を抑制するブラスト工法です。



## IH式被膜除去工法(RPR)について

### 環境に優しく生産性も高い塗膜剥離の新技术

IH式被膜除去工法(RPR)とは局所的な電磁誘導加熱により、鋼板に発生させた熱を利用し、塗装と鋼板面の接着を緩めることで塗膜・FRP・ゴムライニングなどを剥離する工法です。最新のRPRと従来のプラスト工法を併用することで、塗装塗替工事の品質を高め、施工工数と施工日数の大幅なコスト及び廃棄物の削減を実現しました。



弊社では創業時より培ってきた高度なプラスト技術に最新のIH式被膜除去工法(RPR)を組み合わせた併用型剥離工法を行っています！



### 3つのメリット

- 1 環境負荷の低減
- 2 作業環境と安全性の向上
- 3 作業の短縮化

### 3つのデメリット

- 1 塗装や鋼構造物の材質によっては塗膜剥離が困難
- 2 ボルト添接部など凹凸の多い施工面に対応できない
- 3 剥離後の素地調整が必要

## 溶射について

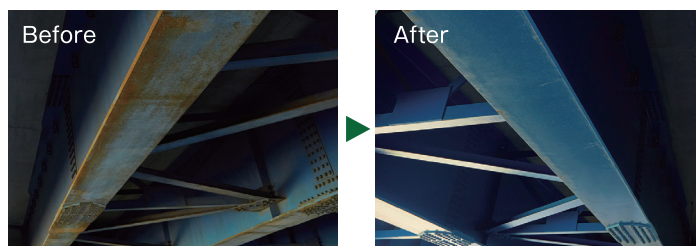
溶射とは溶射材と呼ばれる被膜となる材料(金属、セラミックス、ポリマーおよびサーメットなど)を、熱によって熔融あるいは半熔融状態に加工して被施工物に吹き付け、皮膜を形成するコーティング技術です。弊社ではお客様のニーズと現場状況に最も適切な高機能溶射皮膜をご提供しています。

### 弊社が可能な金属溶射

ガス溶射 / アーク溶射

## 塗装について

重防食塗装を行っています。重防食塗装とは過酷な腐食環境にある鋼構造物の腐食を防ぎ長寿命化を実現する防食塗装のことです。鋼構造物の長寿命化に貢献しております。



塗装前後の写真

溶射はほとんどの構造物に対して皮膜を形成することが可能！寿命・性能の向上、メンテナンスコストの削減などの利点があります！



## 産業廃棄物収集運搬

弊社では塗装塗替工事で発生する除去した塗膜と錆、研削材などをはじめとした様々な産業廃棄物の運搬を関東全域と付近の都道府県にて承っております。

### 弊社取扱い産業廃棄物例

汚泥 / 鉱さい(サンドプラスト後の塗料かす含む) / 廃プラスチック類  
特管 / 低濃度PCB廃棄物 / 特定有害産業鉱さい(鉛又その化合物を含む)



# これまでの実績について

## 直近3年間の売上実績

右肩上がり成長し続けています！



約970.000千円



約1,260.000千円



約1,420.000千円



## 工事实績

工事名	工事場所
中央自動車 鶴川大橋塗替塗装工事	神奈川県
R1国道16号木更津大橋(下り)橋梁補修工事	千葉県
北陸自動車道(特定更新)九頭竜川橋他 2橋床版取替工事	福井県
熊野前陸橋長寿命化工事	東京都
東京湾アクアライン連絡道 神納高架橋塗替塗装工事	千葉県
物井高架橋(上り線)塗替塗装工事	千葉県
池田上橋 春日町歩道橋 塗替塗装工事	鹿児島県
線メンテ第812-1号国道454号シェッド・シェルター補修工事	青森県
釧路(油)No.304タンク内面塗装剥離工事	北海道

など

## 主な得意先

会社名	対象工事
ショーボンド建設(株)	橋梁補修(塗装)工事
建装工業(株)	プラント・サンドブラスト塗装工事
東海塗装(株)	プラント・サンドブラスト塗装工事
平岩塗装(株)	橋梁塗装工事
東亜塗装工業(株)	橋梁補修(塗装)工事

など

年間約15万平米の施工実績がございます！



# 設備機器について

### ■車両

車種	台数
クレーン付き4t車	2台
クレーン付き8t車	1台
バキューム車	2台
10tダンプ	1台
フォークリフト	3台

### ■ブラスト機材

機材名	台数
循環式ブラスト装置	5台
ブラスト釜	40台
自動ブラスト機	8台
バキュームブラスト機	2機
電気バキューム回収機	2機
ウォーターポンプ	2機

### ■塗装機材

機材名	台数
塗装機 一式	18台

### ■溶射機材

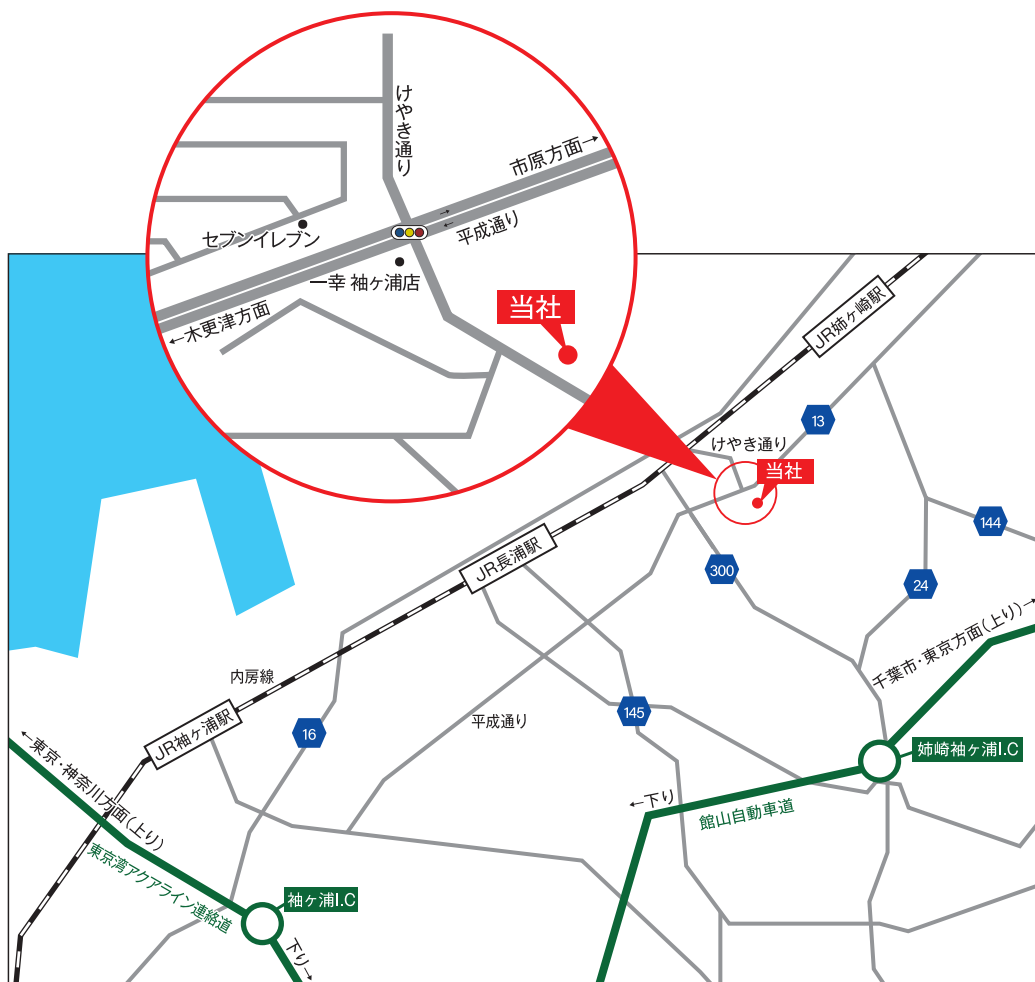
機材名	台数
アーク溶射機	4台
ガス溶射機	10台

### ■IH工法機材

機材名	台数
RPR装置	1基

# 会社概要

会社名	有限会社拓磨工研
所在地	〒299-0241 千葉県袖ヶ浦市代宿101番地3
TEL	0438-40-5030
FAX	0438-40-5032
E-mail	info@takumakouken.co.jp
HP	https://takuma-kouken.com/
創立年月日	平成6年4月8日
資本金	3,000万円
建設業許可	千葉県知事許可 第36544号 とび土工工事業・塗装工事業
産業廃棄物収集運搬許可	千葉県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 茨城県 / 栃木県 / 群馬県 山梨県 / 宮城県 / 新潟県 / 静岡県 / 富山県 / 福井県 / 福島県
役員	代表取締役 前田 拓馬 取締役 会長 前田 純夫
協力会社	20社
事業内容	各種プラスト工事 / 特殊塗装 / 一般塗装 各種溶射工事 / 産業廃棄物収集運搬 / RPR(IH工法)
取引銀行	千葉興業銀行袖ヶ浦支店 / 千葉信用金庫平川支店 / 京葉銀行姉崎支店



## 【アクセス】

### ■お車でお越しの方

東京湾アクアライン連絡道「袖ヶ浦IC」から10km→約16分  
館山自動車道「姉崎袖ヶ浦IC」から5km→約9分

### ■電車でお越しの方

内房線「長浦駅」より約4km→タクシーにて約8分  
内房線「姉崎駅」より約3.5km→タクシーにて約7分